

檜山直義

審査事項	総務費 行政情報システム運営費（事務改善費）
発言項目	マイナンバーシステム経費負担とナンバーの拡大利用について
	（発言主旨）マイナンバー制度に係るシステム構築費の市費負担を明らかにし、今後のナンバー拡大利用について情報漏えい等危惧される点を質した。
	（質疑応答）
	Q マイナンバー制度に係るシステム改修の内容を伺う。
	A システム改修内容としては、マイナンバー制度の特定個人情報の情報連携における「データ標準レイアウト」の一部について新たな項目の追加や編集の方法が変更されることが国より示され、平成30年7月以降は変更後のレイアウトにより情報連携をすることとなったことから、必要なシステム改修を実施するもの。
	Q マイナンバー制度に係るシステム構築費について、今回の補正を含み、これまでに要した事業費及び事業費中に占める国の補助金額を伺う。
	A マイナンバー制度に係るシステム改修の事業費については、今回の補正予算を含め、平成26年度から（平成29年度については決算見込）の総額で、約3億7,500万円である。また、国の補助金額については、約1億1,650万であり、地方交付税として措置されることとなっている。
	Q 帯広市行政におけるマイナンバーの利用状況を伺う。また他の行政機関との情報連携について伺う。
	A 帯広市におけるマイナンバーの利用については、地方税に関する事務のほか、国民健康保険、介護保険、障害福祉、児童福祉などの様々な分野で利用している。
	Q マイナンバーの行政における利用拡大の検討状況を伺う。また民間におけるマイナンバー利用の動向を伺う。
	A 国では、パスポートや戸籍の分野などへのナンバーの活用拡大を検討しているほか、引越しや死亡・相続、介護保険の手続について、マイナポータルを活用したオンライン申請を可能にするための準備を進めている。 民間の動向としては、番号法に基づき、今年の1月から、任意でのマイナンバーと預貯金口座との紐づけが始まっている。

【意見】 管理する側の対応はどんどん進むが、一方で通知カードの廃棄やマイナンバーの特別徴収税額通知書面における番号不記載など、制度の根幹に関わる看過できない問題が起きている。上意下達の制度執行ではなく、市民目線からの制度運用を市は真剣に考えてほしい。

審査事項 民生費 児童保育センター運営費

発言項目 児童保育センターの整備について

(発言主旨) 児童保育センターの入所児童数の増加状況を質問し、環境整備として国が進める「放課後子ども総合プラン」と帯広市の子ども・子育て支援事業計画との整合を質した。

(質疑応答)

Q 児童保育センター整備費について、入所児童数増加の状況などを伺う。

A 平成30年度に入所を希望する児童数は、2月1日時点で2,310名あり、昨年と比較して150名ほど多い状況。今後に入所可能枠の超過が、10名程度かつ複数年に渡り発生することが見込まれる3か所(柏、光南、大空小)について、学校内分室を増設するため、整備費として5,442千円を補正予算として計上したもの。

Q 現在の学校施設は学童保育を想定して作られていないことから環境面で課題がある。今補正の内容を含み、これまでどのような工夫や配慮がされているか。一方、学校にあっても一定の制約が生じることから問題がある。学校現場の理解は得られているか。

A 学校施設への設置は従前から学校内で運営していた5つに加え、平成28年度からは学校内に4か所の分室を新設した。同時に、耐震性を確保するため学校内へ分室を6か所移転している。学校内における児童保育センターの設置にあたっては、放課後において保育可能な場所の確保や利用方法等について、学校や教育委員会と協議を行いつつ、進めているところ。

Q 児童保育センターの環境整備について国は「放課後子ども総合プラン」を示しているが帯広市の取組みを伺う。また、「放課後子供教室(子どもの居場所作り)」との一体化についてどのように考えるか。

A 「放課後子ども総合プラン」では全ての児童が放課後子供教室の活動プログラムに参加できるものとし、企画段階から放課後子供教室と放課後児童クラブが連携、一体として取り組むものとしている。それぞれの小学校の実情に応じ、放課後子供教室と放課後児童クラブとの連携を継続し、一体型に適した学校での実施を進めていくものとしていることから、市としても同様に考えている。

【意見】 放課後子供教室と放課後児童クラブの一体型について、帯広市もそれぞれの小学校の実情に応じ、一体型での実施が適している箇所での実施を想定しているが、放課後子供教室と放課後児童クラブの一体化はシステムや人員確保などの点で高いハードルがある。また、子どもにとってどのような良い環境となるかについて不透明な点もあることから慎重に行ってほしい。